

ものづくり開発・経営支援セミナー&相談会 参加申込書

市 課 宛 (申込日) 月 日

※下記の内容を記載のうえ、事業所所在地の自治体にFAXにてお申し込みいただくか、参加申込フォームのQRコードからお申し込みください。

1 セミナー参加申込

※本情報は、セミナー当日の参加者間の交流を促進するため、一覧表にして配布します。
※申込書に記載された個人情報は、当該セミナー&相談会以外の目的で使用することはありません。

事業所名	
所在地	
役職	
参加者氏名	
TEL	
メールアドレス	
提供する製品、サービス等	

参加申込フォーム

以下のQRコードからアクセスしてください



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

2 研究機関等と相談したい (研究機関等との個別相談をご希望される方のみご記入ください。)

<p>相談先の希望を選択してください。(希望先に <input checked="" type="checkbox"/>)</p> <p><input type="checkbox"/> 富山大学</p> <p><input type="checkbox"/> 富山県立大学</p> <p><input type="checkbox"/> 富山高等専門学校</p> <p><input type="checkbox"/> 富山県新世紀産業機構</p> <p><input type="checkbox"/> 富山県産業技術研究開発センター</p>	<p>相談したい内容(技術的相談等)について記載してください。 ※出来るだけ具体的に記載してください。</p>
---	---

3 申込・問い合わせ先

自治体	住所	TEL	FAX	E-mail
高岡市産業企画課	高岡市広小路7番50号	0766(20)1395	0766(20)1287	sangyo@city.takaoka.lg.jp
射水市商工企業立地課	射水市小島703番地	0766(51)6675	0766(51)6690	kigyoush@city.imizu.lg.jp
氷見市商工観光課	氷見市鞍川1060番地	0766(74)8105	0766(74)8104	shokokanko@city.himi.lg.jp
砺波市商工観光課	砺波市栄町7番3号	0763(33)1392	0763(33)6854	shoko@city.tonami.lg.jp
小矢部市商工立地振興課	小矢部市本町1番1号	0766(67)1760	0766(67)1567	syoko@city.oyabe.lg.jp
南砺市商工企業立地課	南砺市荒木1550番地	0763(23)2018	0763(52)6349	shokoka@city.nanto.lg.jp

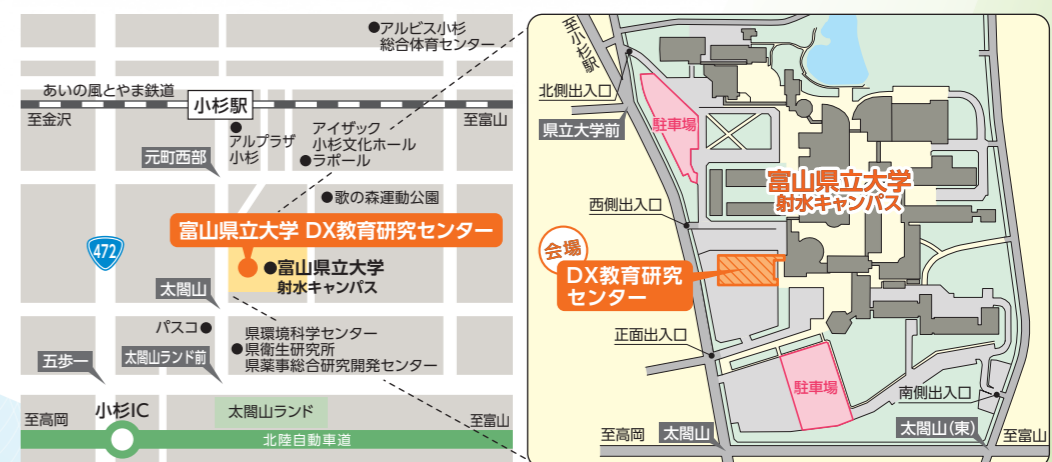
ものづくり開発・経営支援セミナー&相談会

参加無料
定員20名^{程度}

とやま呉西圏域(高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市)では、呉西圏域の事業者と研究機関等の連携を図り、事業者の新品・技術開発や経営改善に繋がるよう、セミナーと相談会を開催します。また、当日はセミナー会場となる富山県立大学DX教育研究センターが備える最新の試験研究設備を見学いただけます。

日時 令和6年 **9月25日(水)** 13:30~16:30

会場 **富山県立大学DX教育研究センター** (射水市黒河5180)



第I部 | セミナー (13:30~15:15)

- センター所長よりご挨拶
富山県立大学 DX教育研究センター センター所長 唐山 英明 氏
- DX推進のための取り組み紹介
富山県立大学 DX教育研究センター コーディネータ 赤瀬 涼太 氏

- 施設見学
富山県立大学DX教育研究センターの設備、施設を見学します。

第II部 | 相談会 (15:30~16:30)

- 研究機関との相談会
 - 富山大学
 - 富山県立大学
 - 富山高等専門学校
 - 富山県新世紀産業機構
 - 富山県産業技術研究開発センター

富山県立大学 DX 教育研究センター(セミナー会場)について

センターの概要

DX教育研究センターは、大学の高度な基礎研究を推進しその知見や成果を社会人教育や社会実装に具体化することを目的として活動しています。特に「ものづくり」「ヘルスケア」「フィールド」の3分野に重点を定めて研究を進めています。

ものづくり分野では、AIを活用した生産スケジューリングの最適化や生産機械にセンサーを取り付け、取得データを分析し事前に故障検知を行う研究、画像処理技術を用いたドリルの欠損検知などの研究を進めています。



DX教育研究センター内の主な研究設備

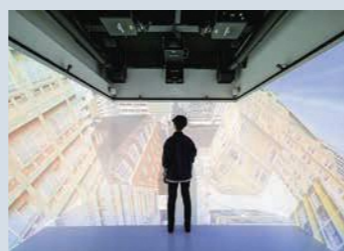
オープンスペース／コワーキングスペース

DX教育研究センターの1階には約30m×8mの広いスペースを確保しています。外部の方が自由に入出りできるコワーキングスペースを設置しております。本学の教員や学生、企業・自治体との連携を創出する場です。



CAVE (VRシステム)

専用のグラスを装着することで、3次元の立体映像を体験することができます。4面スクリーンで高い没入感が得られ、さらに頭部を精密にトラッキングすることにより、臨場感あふれる映像を視聴できるVRシステムです。



モーションキャプチャ

ヒトやモノの3次元的な動きを精密にデジタル化するシステムを導入しています。16台のカメラ構成で、広い空間での計測を可能とし、複数名同時に全身の速い動きをデータとして保存することができます。



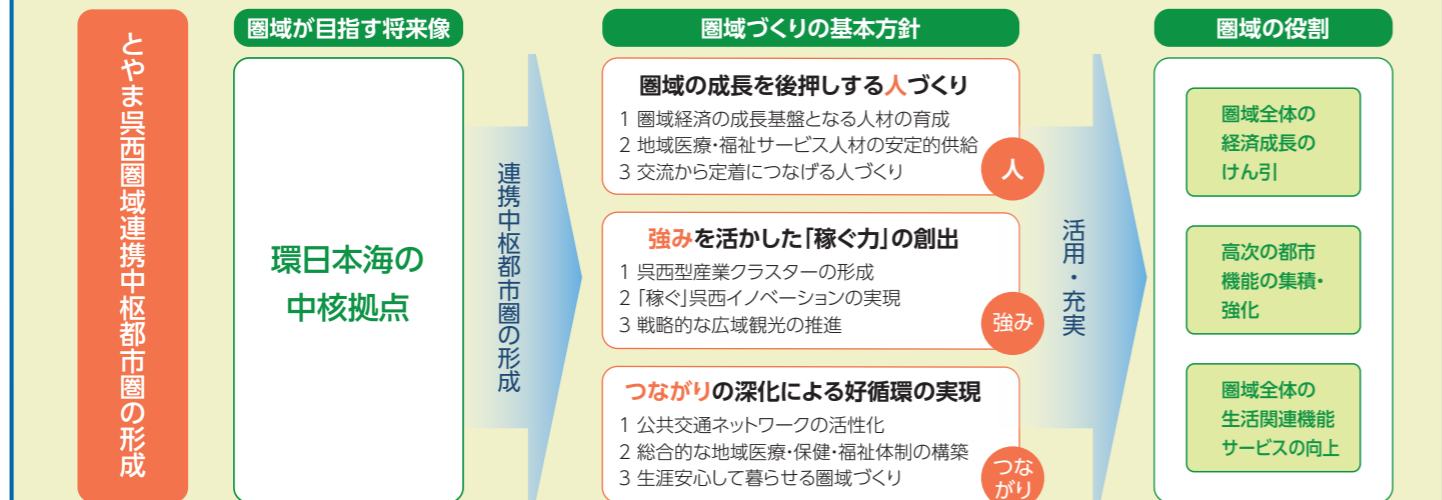
CNC三次元測定機

寸法や形状等の部品を特徴付ける要素の値を3次元で精密に測定する機械です。富山県で初めて導入されたレーザープローブは、機械式のプローブに比べて非常に早く3次元形状を測定でき、さらに非接触で測定することができます。



とやま呉西圏域の取組について

本圏域が目指す将来像「環日本海の中核拠点」の実現に向けて、圏域の「人」、「強み」、「つながり」の活用・充実を大きな柱とした9つの基本方針に基づき、本圏域の連携中核都市圏としての役割を果たすとともに、圏域各市の機能分担を図りながら、産業、観光、地域交通、医療・福祉等、各分野における連携施策に取り組みます。



研究機関等の紹介

富山大学

本学は、カーボンニュートラル・ヘルスケア・軽金属・データサイエンス・文化財保存といった多様な強みを有する総合大学として、地域社会が抱える多様な課題に取り組み、地域に貢献する総合大学を目指しています。企業と大学を結ぶ懸け橋として、学術研究・産学連携本部を設置しており、複数のコーディネーターが技術相談を随時受け付けています。

2023年には、産学官民が協働で取り組む資源循環型社会モデルの拠点として「軽金属材料共同研究棟」を高岡キャンパスに設立し、先端的な研究設備や、企業等と共同研究を推進するためのオープンラボを本研究棟に整備しています。



学術研究・産学連携本部



軽金属材料共同研究棟 (2023年竣工)

富山県新世紀産業機構

当機構では、県内中小企業者が直面する経営・製品開発・販路開拓などの経営課題に対して、ワン・ストップで相談をお受けし、地域の支援機関と連携しながら適切な支援策をご紹介します。



当機構では、セミナー開催に併せた個別相談会や出張相談会を開催しています。

富山高等専門学校

社会が必要とする技術者を養成するため、中学校卒業生を受け入れ、本科5年間(商船学科は5年半)、専攻科2年間の一貫教育を行う高等教育機関です。機械・電気・物質化学・電子情報に加え、商船・国際ビジネスという幅広い学科構成により、実験・実習を重視した専門教育を行い、実践的エンジニア・海事技術者・ビジネスパーソンを育成すべく、専門的な知識や技術が身につけられるよう工夫していることを特徴としています。

近年は研究活動の高度化を推進し、あわせて地域社会への貢献を積極的に推し進めています。



フォーラムを開催して、共同研究等の成果を発表写真は、「令和4年度とやまKOSEN コラボフォーラム」の様子

富山県産業技術研究開発センター

富山県の活力のある産業づくりを推進する中核機関として、「高度で、特色があり、役に立つ」をモットーに、依頼試験や技術相談などの技術支援、基礎から実用化までの研究開発、技術情報の提供を通して、県内中小企業の研究開発や新製品開発、新産業の創出を積極的に支援します。



企画管理部・ものづくり研究開発センター



生活工学研究所



機械電子研究所